

会 議 結 果 報 告 書

令和2年1月20日

会議の名称	令和元年度第6回志木市地域福祉推進委員会
開催日時	令和2年1月20日（月）9時30分～11時00分
開催場所	志木市総合福祉センター 2階社協会議室
出席委員	竹前榮二副委員長、 八木由子委員、村山宏委員、塩沢夕起子委員、小澤静枝委員、 清水裕司委員、中村勝義委員、倉持香苗委員、柴崎英雄委員 山崎誠司委員、吉田かほる委員、安部卯内委員 <p style="text-align: right;">（計 12人）</p>
欠席委員	菱沼幹男委員長 <p style="text-align: right;">（計 1人）</p>
議 事	（1）第4期志木市地域福祉計画に対する意見公募の結果について （2）第4期志木市地域福祉計画・志木市再犯防止推進計画・第2期 志木市成年後見制度利用促進基本計画（最終素案）について （3）その他
結 果	以下審議内容のとおり。 <p style="text-align: right;">（傍聴者 0人）</p>
事 務 局	健康福祉部 村上部長、豊島次長 福祉課 塩盛課長、安井主幹、竹ノ谷主事 志木市社会福祉協議会事務局 長谷川次長、川嶋主事 株式会社創建 大谷、高橋
署 名	（副委員長） 竹前 榮二 （署名人） 安部 卯内 （署名人） 小澤 静枝 原本議事録には署名あり

審議内容の記録（審議経過、結論等）

1 開会

※資料の確認

2 委員長あいさつ

※菱沼委員長が欠席のため、竹前副委員長からあいさつ

3 議題

4 閉会

【議事の結果】

(1) 第4期志木市地域福祉計画に対する意見公募の結果について

（福祉課より説明）

副委員長：何かご意見はあるか。

委員：資料2のp37の図にボトムアップという表記があって、この言葉の意味がわかるのか疑問に思った。

委員：資料1のp2のNo.4の「事業進捗管理」ではなく、「事業の進捗管理」にした方がよい。

委員：資料1のp4のNo.8の「認知症SOS声かけ模擬訓練」について、「関係機関と連携できる」を「関係機関と事業の連携」とした方が良いのではないか。

事務局（福祉課）：「認知症SOS声かけ模擬訓練」の事業のことを説明しているので、「事業」という言葉を抜いた。

副委員長：そうすると他の部分にも「事業」を加えるなど全ての文章に影響してきてしまう。「関係機関との連携について」とすると良いのではないか。

事務局（福祉課）：それでは「関係機関との連携について検討しています」という表記でよろしいか。

委員：私の意見の意図としては、他の事業と連携するのか、関係機関と連携するのか、確認させていただいた。

事務局（福祉課）：承知した。それでは本文も「関係機関との連携について」と修正させていただきます。

委員：社協との活動計画とのバランスも考慮したい。市長の挨拶文も加わるということによろしいか。

事務局（福祉課）：そのとおりである。

(2) 第4期志木市地域福祉計画・志木市再犯防止推進計画・第2期志木市成年後見制度利用促進基本計画（最終素案）について

（福祉課より説明）

委員：ボトムアップという言葉がわからなかった。和製英語やカタカナ表記が増えるなかで、福祉に関心のある高齢層にもわかりやすい表記や見やすさを検討していただきたい。

事務局（福祉課）：注釈を入れる。

副委員長：福祉の分野だと、できるだけわかりやすい表記で記載していただけると良いのではないかと。

委員：市民目線になっているのかやや疑問に思う。カタカナを使用するのは良いが、注釈を加えるように留意していただきたい。

委員：ボトムアップという言葉に脚注をつけていただけるとのことでありがたいと考えている。

委員：当事者でないと読むのは困難かと思うが、当事者が読む時に上手く活用できるようにと思う。至れり尽くせりというわけではなく、興味・関心のある方が調べれば良い部分もある。すべてに説明を付与すると文言が多くなってくるので、バランスを踏まえていただきたい。

委員：本編が分厚いものとなっているので、概要版で活用しやすいものができればよいと考えている。

委員：今回の計画はこれで十分と思うが、周知する内容の言葉や仕組みについては別途説明・補助すると良いと考えている。

委員：高齢者に対するわかりやすい資料にしていただけると良いだろう。長沼市長の時に配布された、相談窓口の案内のような情報発信がなされると良いのではないかと。

委員：健康増進センターにもさまざまな配付物があるが、多すぎて取らない人もたくさんいる。

委員：障がいのある当事者であっても、配付物に対して必要な部分しか見ていないことが多い。資料2のP67のハザードマップについてQRコードが掲載されている。これを読み込むのが難しい人も多い一方で、こういうことも勉強していかないといけないと感じた。

委員：資料2のp44の事業説明の場所にp46コラム参照という表記を加えた方が良いのではないかと。

事務局（福祉課）：ページ誘導するか、コラムの位置をずらすかで対応させていただきたい。

委員：組織の職員でさえ自身の部署の事業計画書すら見ない人もいるので、積極的に浸透させていただきたい。

委員：写真をもう少し明るくするとより見やすいのではないかと。それから概要版についてはフォントも見やすさに影響するため、ポイントの大きさやイラストも含めてわかりやすさを重視したものになると良いのではないかと。また、概要版は明朝体にこだわらず、丸ゴシック体でも良いと思うので、そのあたりは見やすいフォントを活用していただきたい。

委員：共生社会推進課というのはいかなるような部署か。新旧対照表のようなものを載せた方がわかりやすいのではないかと。

事務局（福祉課）：検討させていただきたい。また、委員名簿を載せているが、間違いがなければ、このとおりに掲載させていただきたい。

(3) その他

事務局（福祉課）：社協の志木市地域福祉活動計画（案）を配付し、今後のスケジュールを共有した。

以上